

平成23年度 協働事業評価一覧（23年度実施事業）

新宿区地域文化部地域調整課

平成24年12月

評価を行う前に

【協働事業評価について】

平成16年3月に、区では、地域の様々な課題を、区民・地域団体・ボランティア・NPO・事業者など、地域社会を構成する多くの人たちとのパートナーシップを基本に、ともに考え解決してくため、「新宿区・地域との協働推進計画」を策定しました。その計画の3つの基本目標と6つの基本原則に掲げられているように、多様化した区民ニーズに、「多様な主体」が、「相互に対等な立場」で、「主体的に参画する」ことが求められており、それを実現するためには、「情報の公開」と「客観的な事業の評価」が不可欠です。これらによって、新しい公共空間が作られていき、さまざまな人々が、「自分も社会の構成員として生活している」ということを実感できる関係が再構築されることとなります。

【協働事業評価シートの導入】

区では、各主管課において多様な主体と様々な協働事業が進められ、23年度の協働事業進捗調査の結果では、104の協働事業が行われました。協働の中身としては事業の実施が最も多く、政策の方針立案から一連の過程を相手方と協働して実施している事業が増えてきています。実際に行なわれている協働事業が具体的にどのような形で、「新宿区・地域との協働推進計画」で掲げている基本目標を達成しようとしているのか、また、基本原則は十分踏まえたものになっているのかを客観的に評価しながら、実践の場で改善につなげていくことが必要です。

協働の中身・質を高めていくためには、お互いにそのプロセスや成果を議論し合っ、ひとつひとつ経験を積み重ねていくことが大切です。この「協働事業評価シート」は、区とNPOなどの多様な主体による協働事業が、本来期待される成果をあげることを目的として導入されたものです。

評価シートの記入と活用

【評価シートの記入】

この評価シートは、協働事業について、事業終了後に区と、NPOなどの相手方が自己評価を行うためのシートです。シートはそれぞれが自己評価をするために双方が行なえるようになっています。

次ページ以降の9の設問に対し「1から5までの5段階」で評点するとともに、評点の理由等を補足的に記述し、最後に評点を記入します。

5	十分に達成された。 (達成度: 80~100%程度)
4	(達成度: 60~80%程度)
3	一部問題はあったものの、概ね達成された。 (達成度: 40~60%程度)
2	(達成度: 20~40%程度)
1	未着手または達成度が著しく低かった。 (達成度: 0~20%程度)
N	事業の性質上、この評価項目による評価は不適當。

※評価シートその他、集計表、自由意見を作成し、提出してください。

【評価シートの活用】

評価終了後、必要に応じ区・NPOなどの相手方で意見交換を行い、事業実施の際に生じた問題点や課題等を検証し、事後の改善につなげます。

最終的には、全体の概要を地域調整課管理係でとりまとめ、ホームページ等で公開し、今後の協働事業を進める上での資料としての活用を図ります。

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
1	区長室	安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	5	5	5	5	5	4	5	5	5	44	4.89
2	区長室	歌舞伎町ルネッサンス推進	5	4	4	4	4	4	5	4	4	38	4.22
3	総合政策部	自治基本条例の推進	5	4	5	4	5	N	5	N	5	33	4.71
4	総務部	平和啓発事業の推進(平和派遣者との協働事業)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
5	地域文化部	協働推進基金を活用したNPO活動資金助成	4	5	5	5	5	5	4	3	4	40	4.44
6	地域文化部	協働支援会議の運営	N	5	N	N	N	5	5	4	5	24	4.80
7	地域文化部	NPOをはじめ地域を支える社会貢献活動団体のネットワークの拡充	5	5	5	5	5	4	5	4	5	43	4.78
8	地域文化部	地域活動を支える担い手の発掘と人材の育成	3	3	3	3	4	3	3	3	3	28	3.11
9	地域文化部	総合型地域スポーツ・文化クラブの設立・活動支援	4	4	4	4	4	4	3	3	3	33	3.67
10	地域文化部	地域協働事業への支援(四谷)	4	4	5	5	4	5	5	5	4	41	4.56

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
11	地域文化部	地域協働事業への支援(箆笥町)	4	5	4	4	4	4	4	4	5	38	4.22
12	地域文化部	地域協働事業への支援(榎町)	5	5	5	N	5	5	4	5	4	38	4.75
13	地域文化部	地域協働事業への支援(若松町)	3	5	4	3	4	4	5	5	5	38	4.22
14	地域文化部	地域協働事業への支援(大久保)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
15	地域文化部	地域協働事業への支援(戸塚)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
16	地域文化部	地域協働事業への支援(落合第一)	4	4	4	4	4	3	4	4	4	35	3.89
17	地域文化部	地域協働事業への支援(落合第二)	5	5	5	5	5	4	4	4	5	42	4.67
18	地域文化部	地域協働事業への支援(柏木)	4	4	4	4	3	3	4	4	4	34	3.78
19	地域文化部	地域協働事業への支援(角筈)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	27	3.00
20	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(四谷)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00

平成23年度実施 協働事業評価一覧

No.	部	事業名	【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
			目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
21	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(箆笥町)	5	5	5	4	4	5	4	5	5	42	4.67
22	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(榎町)	4	5	4	5	5	5	4	5	5	42	4.67
23	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(若松町)	5	5	5	5	5	5	5	4	5	44	4.89
24	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(大久保)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
25	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(戸塚)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
26	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(落合第一)	4	5	4	5	5	4	4	4	4	39	4.33
27	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(落合第二)	4	5	5	5	5	4	5	5	4	42	4.67
28	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(柏木)	5	5	4	4	4	4	4	3	4	37	4.11
29	地域文化部	まちづくり活動支援補助金(角筈)	5	3	4	2	3	4	3	4	4	32	3.56
30	地域文化部	四谷ひろばの維持管理	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
31	地域文化部	パソコン教室の運営	4	4	4	5	4	e	4	3	3	31	3.88
32	地域文化部	文化体験プログラムの展開	4	4	4	5	5	4	5	4	4	39	4.33
33	地域文化部	乳幼児文化体験	5	5	4	5	4	5	5	5	5	43	4.78
34	地域文化部	神楽坂の地域資産を登録文化財として表彰・保全する事業	5	5	5	5	4	4	5	5	5	43	4.78
35	地域文化部	地域活動推進のための情報提供	5	4	5	5	4	3	4	4	4	38	4.22
36	地域文化部	協働事業提案制度の拡充	4	5	5	N	N	4	5	3	3	29	4.14
37	地域文化部	観光施策の推進(都電荒川線100周年記念事業)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
38	福祉部	障害児等タイムケア事業	5	5	4	5	5	4	5	5	5	43	4.78
39	福祉部	福祉サービスの利用者支援(サービス評価事業)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
40	福祉部	宿泊所等入所者相談援助事業	4	4	4	4	4	3	4	3	4	34	3.78

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
41	福祉部	ほっと安心地域ひろば	5	4	4	4	4	4	3	4	5	37	4.11
42	福祉部	いきいきハイキング	4	5	5	5	5	4	4	5	4	41	4.56
43	福祉部	いきいき活動事業 (いきいきメイクアップ教室・らくらく携帯電話教室・いきいきカラオケ倶楽部)	3	3	3	5	4	4	3	3	3	31	3.44
44	福祉部	高齢者ふれあい・いきいきサロン活動の推進	3	4	3	4	4	4	3	3	3	31	3.44
45	福祉部	地域見守り活動の推進(ふれあい訪問・地域見守り協力員事業)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
46	福祉部	ちょこっと困りごと援助サービス	4	3	4	5	3	3	4	4	4	34	3.78
47	福祉部	一人暮らし高齢者への情報紙の訪問配布等	4	3	4	4	4	4	4	4	4	35	3.89
48	福祉部	高次脳機能障害者支援事業	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
49	福祉部	新宿区介護サービス事業者協議会	4	4	4	3	4	3	3	3	3	31	3.44
50	福祉部	民生・児童委員協力員の活動	3	3	3	3	3	3	1	1	1	21	2.33

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
51	福祉部	新宿区民生委員児童委員協議会(各種団体への事業助成)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
52	福祉部	中途失聴難聴者リハビリテーション事業	5	5	4	5	5	5	5	3	4	41	4.56
53	子ども家庭部	男女共同参画への啓発活動の充実(ウイズ新宿の編集)	5	5	5	5	5	4	4	4	5	42	4.67
54	子ども家庭部	男女共同参画への啓発活動の充実(男女共同参画フォーラム)	4	5	4	5	5	5	4	5	5	42	4.67
55	子ども家庭部	男女共同参画への啓発活動の充実(男女共同参画推進センター運営委員会)	5	5	4	5	5	4	4	5	5	42	4.67
56	子ども家庭部	男女共同参画への啓発活動の充実(ウイズ新宿とのパートナーシップ講座)	5	4	4	5	4	4	5	4	5	40	4.44
57	子ども家庭部	落合三世代交流事業	5	5	5	5	4	5	5	5	5	44	4.89
58	子ども家庭部	プレイパーク活動の推進	5	4	5	5	5	5	5	5	5	44	4.89
59	子ども家庭部	子ども家庭サポートネットワーク	5	5	5	5	5	4	5	4	4	42	4.67
60	子ども家庭部	ファミリー・サポート事業	5	5	5	5	5	5	5	4	5	44	4.89

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
61	子ども家庭部	子育て支援者養成事業	4	4	4	3	3	3	3	3	3	30	3.33
62	子ども家庭部	中落合子ども家庭支援センター	3	3	3	3	4	3	3	3	3	28	3.11
63	子ども家庭部	北山伏子育て支援協働事業	4	3	4	3	4	4	3	4	4	33	3.67
64	子ども家庭部	思春期の子育て支援事業	5	5	5	4	4	5	5	5	5	43	4.78
65	子ども家庭部	家庭・地域の教育力向上支援	5	4	5	4	4	5	4	5	5	41	4.56
66	子ども家庭部	赤ちゃん木育広場	4	4	4	4	3	3	4	4	4	34	3.78
67	子ども家庭部	家庭訪問型子育てボランティア推進事業	5	4	4	5	5	4	4	4	4	39	4.33
68	健康部	いきいきウオーク新宿	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
69	健康部	人と猫との調和のとれたまちづくり	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
70	健康部	ペット防災対策事業	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
71	健康部	エイズ対策の充実	5	4	4	4	5	4	5	4	4	39	4.33
72	健康部	食育の推進	4	3	4	4	3	4	4	4	4	34	3.78
73	健康部	働く人のメンタルヘルス	5	5	5	5	5	5	5	4	5	44	4.89
74	みどり土木部	サポーター制度による公園管理	4	N	4	4	N	4	3	3	4	26	3.71
75	みどり土木部	新宿りっぱな街路樹運動(道のサポーター制度)	4	N	4	5	N	4	3	3	4	27	3.86
76	みどり土木部	公共施設の緑化・民間施設の緑化(みんなのみどり公共施設緑化プラン)	3	3	3	4	4	3	4	4	3	31	3.44
77	みどり土木部	公共施設の緑化・民間施設の緑化(生き物の生息できる環境づくり)	4	3	3	4	3	3	4	4	3	31	3.44
78	みどり土木部	公共施設の緑化・民間施設の緑化(空中緑花都市づくり)	3	3	4	3	3	3	4	3	3	29	3.22
79	みどり土木部	公共施設の緑化・民間施設の緑化(区民との協働による緑化等の推進)	3	3	3	4	3	3	4	4	4	31	3.44
80	みどり土木部	アユが喜ぶ川づくり	3	4	4	3	3	3	3	3	3	29	3.22

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
81	みどり土木部	みんなで考える身近な公園の整備	5	5	4	4	4	4	5	5	5	41	4.56
82	みどり土木部	人とくらしの道づくり	5	5	5	4	5	4	4	5	4	41	4.56
83	みどり土木部	新宿花いっぱい運動	5	4	4	5	4	3	4	4	4	37	4.11
84	みどり土木部	玉川上水を偲ぶ流れの創出	5	5	5	4	4	5	5	5	5	43	4.78
85	環境清掃部	路上喫煙対策の推進	5	4	4	4	4	4	4	5	4	38	4.22
86	環境清掃部	ポイ捨て防止ときれいなまちづくり	5	5	4	4	5	3	4	4	4	38	4.22
87	環境清掃部	環境学習・環境教育の推進	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	5.00
88	環境清掃部	歌舞伎町クリーン作戦	5	5	5	4	4	4	4	4	4	39	4.33
89	環境清掃部	地球温暖化対策の推進 事業者の省エネルギーへの取り組みの 促進・支援	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
90	環境清掃部	地球温暖化対策の推進 区民の省エネルギーへの取り組みの促 進・支援	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
91	環境清掃部	リサイクル活動団体への支援	5	3	4	5	3	3	4	4	4	35	3.89
92	環境清掃部	3R推進協議会の運営等	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
93	都市計画部	地区計画等を活かした地域の個性豊かなまちづくりの推進	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
94	都市計画部	分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援	5	4	4	5	3	4	4	4	4	37	4.11
95	都市計画部	交通バリアフリーの整備促進	4	4	5	N	4	4	3	3	4	31	3.88
96	都市計画部	木造住宅密集地区整備促進事業	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36	4.00
97	都市計画部	安全・安心な建築物づくり	5	4	5	5	5	5	5	5	5	44	4.89
98	都市計画部	住宅相談	5	5	5	5	5	5	4	4	5	43	4.78
99	都市計画部	建築物等耐震化支援事業	5	5	5	5	4	5	5	5	5	44	4.89
100	教育委員会	地域との連携による家庭教育支援	5	5	5	5	5	4	4	4	4	41	4.56

平成23年度実施 協働事業評価一覧

			【事業の計画づくりについて】			【事業実施体制について】		【事業を振り返って】		【事業の実施効果について】		計	平均値
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		
No.	部	事業名	目的の共有	事業計画	協働の必要性	役割分担の明確化	事業の進行管理	事業の検証機会の設定	役割の達成度	協働による事業効果	施策目的の実現		
101	教育委員会	地域協働学校(コミュニティ・スクール)の推進	5	5	5	5	4	5	5	5	5	44	4.89
102	教育委員会	学校適正配置の推進	4	4	4	4	5	3	3	5	4	36	4.00
103	教育委員会	外国籍児童の教育支援等	5	4	4	5	3	3	4	5	4	37	4.11
104	教育委員会	小中学生の美術鑑賞教育支援	4	5	4	3	5	4	4	4	4	37	4.11
全事業平均			4.41	4.32	4.31	4.36	4.25	4.09	4.18	4.14	4.22	37.66	4.25

— 協働事業評価シート —

事業名:

記入担当部署または団体名:

記入者名:

記入年月日:

※評価点の記入について
 ・各項目の評価基準に照らして達成度を5～1の5段階により評点を記入してください。
 ・事業の性質により評価が不適当な場合は「N」を記入してください。

【事業の計画づくりについて】		評価(下記5段階により評点)	評点
1 目的の共有	協働の相手方と一緒に、それぞれが持つ目的の中から共通の目的を見出し、事業目的の共有化を図りましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・団体等のミッション実現に向けての有効性と区の政策・施策目的の実現に向けた有効性について、双方で十分に検討を行い、一致した目的を共有した。		
2 事業計画	事業の目的を明確にして、具体的な実施計画(何を、いつまで、どのように)を設定し、共有しましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・住民ニーズ、社会経済情勢を踏まえた適切な事業目的と、その実現に向けた具体的な実施計画を設定し、両方で十分に認識していた。 ・継続事業の場合には、前回実施した事業の検証結果を十分に反映して、実施計画を設定した。		
3 協働の必要性	協働の相手方と一緒に協働事業を行うことの意義・効果について、十分に検討しましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・なぜ協働を行うのか(相手に何を期待して協働を行うのか)を明確にし、組織内で認識の統一を十分に図った。 ・それぞれが単独で実施する場合と比べて、協働で事業を行うことがより高い事業効果につながるか、十分な検討を行った。		
【事業実施体制について】		評価(下記5段階により評点)	評点
4 役割分担の明確化	協働の相手方と事業実施にあたっての役割分担を明確に決めましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・相手方との十分な話し合いのもとに、契約等において各々の役割・責任の分担を明確に定め、共通認識を図った。		
5 事業の進行管理	事業の進行管理については、相手方と双方で適切に行いましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・協働の相手方と、それぞれの立場から、事業の進捗についてチェックを行い、必要に応じて修正を図った。 ・事業の進捗状況について、相手方との間に必要に応じた話し合いの機会を設けるなど、十分に情報の共有を図った。		
【事業を振り返って】		評価(下記5段階により評点)	評点
6 事業の検証機会の設定	組織内部や相手方との間で事業成果等を検証する機会を持ちましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・組織内部で振り返りの機会を設け、事業の成果や課題について十分に検証した。 ・相手方との間で振り返りの機会を設け、事業の成果や課題について十分に検証し、記録に残した。 ・(区)団体等から事業に関連した提言を受けた場合、課題の一つとして捉えた。		
7 役割の達成度	協働を進める上で、それぞれの役割は十分に発揮されましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・協働により事業を行った結果、それぞれの役割は、企画・準備段階での設定に照らして十分に発揮できた。 ・企画・準備段階で設定した、それぞれの役割分担は、事業目的の実現に十分有効であり、結果的に適切であった。		
【事業の実施効果について】		評価(下記5段階により評点)	評点
8 協働による事業効果	協働で実施したことが、より高い事業効果につながりましたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・事業目標の達成度、受益者の満足度などから、企画・準備段階で想定していた協働による事業効果を十分に達成した。 ・事業費の配分、実施時期や期間、人員の配置などが、事業効果の観点から十分に適切であった。		
9 施策目的(ミッション)の実現	団体等にとつてのミッション、区にとつての施策目的の実現に有効でしたか。	5・4・3・2・1 / N	
	評価基準 (評価に当たっての着眼点) ・(団体等)この事業が効果的に実施され、ミッションの実現に大きく寄与した。 ・(区)この事業が効果的に実施され、政策・施策目的の実現に大きく寄与した。		
【補足内容】 評点の理由(特に評点を「N」とした場合は、その理由を記入)、特記事項などをご記入ください			
【自由意見欄】 今回の協働事業全体を振り返って、気付いたこと、協働の相手方に望むことや協働全般に係る意見・提言、協働事業評価に関する意見等がございましたらご記入ください。			